

宇都宮市五代若松原地区

# まちづくり通信

平成30年3月号 Vol.36



# 社会福祉協議会

- ◆ 社会福祉協議会では福祉協力員さんの手作り給食サービスを実施しております。
- ◆ 対象は限定となりますが、民生委員さんとの協力で行っております。今回は、協力員の皆さんが作る食事ではなく、執行部が手配するお節と新年の果物を紹介いたします。写真を参考にして下さい。併せて年賀状も作成しております。
- ◆ この取り組みは毎年実施しております、これからも続けていきたいと考えております。

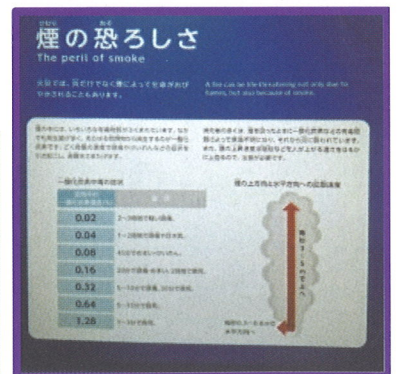


# 婦人防火部

- ◆ 管外視察研修会で横浜市民防災センターへ行ってきました。横浜中華街のそばにあり、リニューアルオープンしたばかりの最新設備があるセンターで、体験型防災減災学習が出来ます。



子供からお年寄りまで解り易く  
楽しみながら学べます。



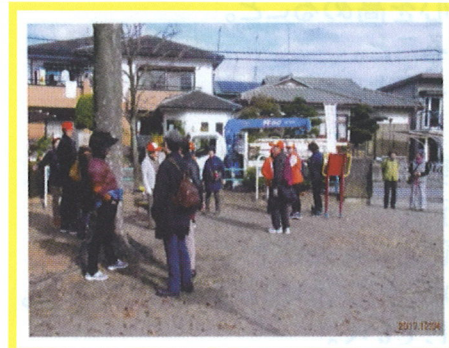
# 交通安全部

- ◆ 春季4月6日～4月15日と秋季9月21日～9月30日及び冬季(年末)12月11日～12月31日の交通安全県民総ぐるみ運動及び、事故ゼロの日活動：各月10日(10日が土・日又は祭日の場合 翌日) 8月2日は休みとし北公民館前の五差路において、立哨・警備を行った。  
立哨・警備の参加人数春季延べ人数 416人 秋季延べ人数 369人 冬季延べ人数 52人 事故ゼロの日活動延べ人数 193人+αでした。
- ◆ 五若連自治会行事(五若の日・体育祭・ふれあいのつどい・防災訓練等)時に広報・交通整理等を実施。



# 五代若松原地区健康づくり推進協議会

- ◆ みどり野町の4つの児童公園毎に健康遊具が、各3種 計12種が設置されています。12月4日(月)に、健康づくり活動の一環として、ウォーキングをしながら、健康遊具を活用してストレッチ体操を実施しました、その後「さくら亭」でランチをし、皆で楽しみながら昼食を満喫しました、年に1度の楽しみですが、大いに気分転換になった行事でした。
- ◆ そろそろ、30年度に向けて何をやるか検討する時期になりました。是非来年度も楽しみに待っててください。



# 五代若松原地区防災会

- ◆ 大規模災害が起こった場合、市や消防署、警察署、防災関係機関は総力で活動に取り組むが、同時多発的に119番通報などが入り、道路の破損・ライフラインの遮断などさまざまな要因で、迅速な救出活動が行えない状況になる場合があります。
- ◆ 災害の規模が大きくなればなるほど、「自助(自分の身は、自分で守る)・共助(力を合わせて助け合い、自分たちのまちを守る)」が重要となります。五代若松原地区防災会は、普段から近隣の方と顔見知りになり、地域での協力態勢を作っていきます。
- ◆ 平時より、自主防災組織を中心とした地域の災害対応能力向上を図るために防災訓練を実施しています。

